

NIHU プロジェクト「南アジア地域研究」主催

2019 年度 南アジアセミナー

「南アジア地域研究のフロンティア——時空間のダイナミクス」募集要項

南アジアセミナーは、「南アジア地域研究」プロジェクトの拠点研究員 8 名が中心となって企画・運営するものであり、1) 多分野の講師を招聘して南アジア地域に関する研究の蓄積・展開と最新の研究動向を学ぶ場を提供し、学術的理解の深化と拡大をめざすこと、2) 若手研究者（大学院生やポスト・ドクター（PD）等）を主体とする研究会の場を提供し、集中的に研究発表ならびに討論・議論を行い、南アジアにかかる学術研究の課題と展望を未来に向かって切り拓くこと、をめざして開催しています。

今年度の南アジアセミナーでは、「南アジア地域研究のフロンティア——時空間のダイナミクス」をテーマにして、講師の先生方による公開講演、研究員による GIS 講習会などを行うとともに、南アジアを対象とする幅広いテーマからの研究発表を募集いたします。

1. テーマ：「南アジア地域研究のフロンティア——時空間のダイナミクス」

2. 開催期間：2019 年 9 月 17 日（火）～9 月 19 日（木）の 3 日間

3. 開催場所：広島大学大学院文学研究科 1 階 大会議室

（東広島市鏡山一丁目 2 番 3 号、代表電話：082-424-4529）

交通アクセス：<https://www.hiroshima-u.ac.jp/access/higashihiroshima>

4. セミナーの内容

① 招聘講師による公開講演（敬称略、五十音順）

熊原 康博（広島大学大学院教育学研究科・准教授／自然地理学／ヒマラヤの変動地形）

鈴木 英明（国立民族学博物館・助教／歴史学／インド洋・奴隷貿易）

友澤 和夫（広島大学大学院文学研究科・教授／人文地理学／インドの工業化）

宮本 万里（慶應義塾大学商学部・准教授／政治人類学／ヒマラヤ地域研究）

② 参加者による研究発表

③GIS 講習会

関戸 一平（東京大学大学院総合文化研究科・特任研究員／人間文化研究機構・研究員）

5. 応募資格：

南アジアに関連する人文・社会・自然科学分野の研究に従事する大学院生やPD、もしくは左記に相当する研究歴を有し、セミナーの全日程に参加できる者。

※上記要件にかかわらず、「南アジア地域研究」メンバーで、本プログラムからの補助金（交通費・宿泊費）を必要としない方の参加も歓迎いたします。応募先宛にご連絡ください。プログラムの一部参加でも構いません。

※学部生の参加も歓迎いたします。ただし本プログラムからの補助金（交通費・宿泊費）の支給はありません。なおプログラムの一部参加でも構いません。

6. 募集人員：

7～10名程度

7. 参加費：

無料。広島県外の研究発表受講者には旅費に関する補助金を一部支給する予定だが、日本学術振興会特別研究員等の採用者はその対象ではない。

※詳細については、受講決定者に追って連絡する。なお、発表なしの受講者にたいする補助金の支給はおこないません。

8. 応募方法：

セミナーでの研究発表を希望する者は、以下に挙げる必要提出書類①②③の3点を、下記応募先あてに電子メールの添付ファイルで、締め切り期日までに送付すること。

① 略歴書（所定の書式をホームページよりダウンロード）

② 自薦書（1000～1200字程度、様式自由）

③ 発表要旨（1200字程度で発表内容を記載、様式自由）

※発表には、a) 研究発表（レジュメに基づく研究発表＋質疑応答）と b) フルペーパー発表（投稿予定の論文や博論の一部等を事前に共有して行う発表＋質疑応答）の2つがある。応募の際には必ず希望する発表方法を明記すること。なお、発表なしの受講を希望する者および聴講のみを希望する者（学部生をふくむ）については、略歴書の提出のみで構いません。

9. 応募先：

INDAS-South Asia 事務局

(京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科附属南アジア研究センター／
NIHU プロジェクト「南アジア地域研究」京都大学中心拠点〔KINDAS〕事務局)

e-mail：indas_office[at]asafas.kyoto-u.ac.jp

※応募・お問合せはE-mailを原則とする。

(提出メールの件名に、「南アジアセミナー応募： 応募者名〇〇〇〇」と記してください。)

10. 応募締切：2019年7月19日(金)17時00分

11. 選考結果の通知：2019年度南アジアセミナー実行委員会における選考結果は、8月上旬までに応募者に通知される。

12. その他

①受講生および参加希望者にたいして、広島大学構内にある学生会館を用意する。ただし部屋数に限りがあるので、満室の場合は、セミナー開催期間中の宿泊場所は各自で手配すること。

②託児に係る補助金制度あり。

※領収書を提出していただきます。

③応募書類は返却しない。

2019年度南アジアセミナー実行委員会

井田克征・伊東さなえ・菅野美佐子・小茄子川歩・鈴木真弥・関戸一平・田中铁也・陳林

以上